

2年 学年通信

1月号 R8・1・13(火)

新年になりました。みなさんの冬休みはいかがでしたか。

さて、3学期は1月から3月までの期間ですが、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われています。

「1月」は正月や新年の挨拶回り等に忙しい月で、「行ってしまう」ように過ぎていきます。「2月」は基本的には28日までしかないので、余計短く感じると思います（「逃げるがごとし」ですね）。「3月」は卒業式や修了式があり、また、年度末でとても忙しく、「去る」ように過ぎてしまいます。

このように、1月から3月までの期間は、とても忙しい時期となります。「もっと時間が欲しいのに、日がどんどん過ぎていく。」あるいは、「待ってほしいのに、日が過ぎ去ってしまう。」等とならないよう、この機会に、3学期の大まかな計画を立てて、余裕を持って過ごすようにしてください。

～生徒会 新役員決まる！～

11月28日（金）、避難訓練後、体育館で立会演説会が行われました。それぞれ、役職名と氏名、生徒会活動の展望や抱負を発表しました。その後、各教室で投票しました。

○生徒会長 … 1名

○生徒会副会長 … 1名

○生徒会補佐 … 2名

～クリーン作戦～

12月8日（月）、通学路となっている道路や町をきれいにすることを目標に、学校内外の清掃活動を行いました（5つのコースに分かれて実施）。当日は、地域の方々も一緒にお手伝いをしてくださいました。



～学級の「民度」について～

3学期のスタートに当たり、「民度」について考えてみたいと思います。「民度」とは、広辞苑によると「人民の生活や文化の程度」とあり、国語辞典では、「国民・住民の生活の状態、文明の進歩の程度」と書いてあります。そこで、「国民・住民」の部分「クラスメート」に置き換えると分かりやすくなります。そして、「皆さんの民度はどうか？」と問う時、それは「クラスメートの生活状態や文化の程度はどうか」という意味になります。つまり、生活環境や学習環境が乱れている場合や、授業に集中できなかったり、私語が多かったりする学級は民度が低い状態となります。

逆に、朝の挨拶が飛び交う学級や、授業に集中して意見交流が活発にできる学級、団結、団結と言わなくても自然と仲間意識が育つ学級、人の嫌がることを言ったり、したりしない学級は民度が高いと言えます。

3学期は、常に学級や学年集団のことを考えて行動するとともに、一人一人が日頃の言動をチェックしてみてもどうでしょうか。そして、（3学期は）3年生に向けた準備期間と位置づけ、学校生活を過ごして欲しいと思います。

～救命講習(2年生)～

12月9日（火）1限目に、那賀地方消防組合の方々より「救命講習」を受講しました。1組と2組が、それぞれ体育館と武道館に分かれて、三角巾・タンカの作り方や、タンカを使った救助の仕方、マネキンを使った心肺蘇生術等を学びました。



～那賀地方駅伝競走大会

12月12日（金）、桃源郷運動公園陸上競技場において、那賀地方駅伝競走大会が行われました。本校では、1年生～3年生の希望者による選抜メンバーで出場しました（大会に向けて、放課後の練習を重ねてきました）。男女とも、よく健闘し、男子は4位の成績を収めることができました。